

毎週金曜日は、たのしい詩を紹介しようと思います。初めは、【阪田寛夫（1925～2005）】さんの詩から。阪田寛夫さんの名前は知らなくても、「サツちゃん」「おなかのへるうた」「ねこふんじやった」などの童謡なら知っているでしょう。たくさんの作詞をされています。その中から、たのしい詩を選びました。声に出して読みましょう。（歌いましょう。）

おなかのへるうた 阪田寛夫
どうしておなかへるのかな
けんかするとへるのかな
なかよししてもへるもんな
かあちゃんかあちゃん
おなかとせなかがくつつくぞ
どうしておなかへるのかな
おやつをたべないとへるのかな
いくらたべてもへるもんな
かあちゃんかあちゃん
おなかとせなかがくつつくぞ

ねこふんじやった 阪田寛夫

ねこふんじやった ねこふんじやった
ねこふんつけちゃたら ひっかいた
ねこひっかいた ねこひっかいた
ねこびつくりして ひっかいた
悪いねこめつめを切れ
屋根をおりて ひげをそれ
ねこニヤゴニヤゴ ねこかぶり
ねこなで声であまえてる
ねこごめんなさい ねこごめんなさい
ねこおどかしちゃって ごめんなさい
ねこよつといで ねこよつといで
ねこかつぶしやるから よつといで
ねこふんじやった ねこふんじやった
ねこふんつけちゃたら とんでった
ねこふんじやった ねこふんじやった
ねこお空へ とんじやった
青い空にかさきして
ふわり、ふわり 雲の上
ごろニヤゴニヤゴ ないている
ねこふんじやった ねこふんじやった
ねこすつとんじやって もう見えない
ねこグツバイバイ ねこグツバイバイ
ねこあしたの朝おりといで

サツちゃん 阪田寛夫

サツちゃんはね サチコっていうんだ
ほんとはね だけど ちっちゃいから
じぶんのこと サツちゃんって呼ぶんだよ
おかしいな サツちゃん
サツちゃんはね バナナが大好き
ほんただよ だけど ちっちゃいから
バナナを はんぶんしか たべられないの
かわいそうね サツちゃん
サツちゃんがね 遠くへ行っちゃうって
ほんとかな だけど ちっちゃいから
ばくのこと わすれてしまうだろ
さびしいな サツちゃん